

# クラブ管理運営委員会 活動計画

常任委員長 徳久 京子

## 《方針》

対面での例会・親睦がロータリーの基本であることを忘れず、COVID-19 の流行にも柔軟に対応した例会・親睦を実施する。

## 《計画》

- ①小委員会間の連絡・情報共有を密に行う。
- ②外部卓話、会員卓話をバランス良く実施する。

## 1. 例会親睦委員会

委員長 中村 好孝 副委員長 江尻 猛  
委員 市川 孝幸 大谷新一郎 小川 仁司 小野田勝宏 柏原 政人  
栗林 一郎 佐伯 外次 雨田 直輝 濵谷 直樹 鈴木 雅明  
竹村 克二 長瀬 徹 宮崎雄一郎 米田 博一 若林 美佳

## 《方針》

会長方針である会員増強を推進しきなインパクトをもたらす行動が実現できるよう、COVID-19への状況を慎重に考慮しながら例会運営を行い、会員増強につながるよう、会員間の親睦を企画する。

## 《計画》

- ①ハイブリット例会など、感染状況を考慮した柔軟な例会運営を行い、多くの会員が安全安心して参加出来る環境をつくる。
- ②三密にならないよう配慮した親睦の企画を行い、会員がリアルに交流できる機会をつくる。

## 2. プログラム委員会

委員長 雨田 直輝 副委員長 竹村 克二  
委員 大谷新一郎 鈴木 雅朗

## 《方針》

COVID-19 に配慮しつつ、充実した卓話を企画運営し、魅力ある楽しい例会づくりに努める。

## 《計画》

- ①外部卓話と内部卓話のバランスに配慮する。
- ②外部卓話は、会員の中からも推薦を頂き、幅広い分野の卓話者を招聘する。
- ③内部卓話は、できるだけ多くの会員に発表の機会を設け、会員の相互理解と親睦をより深める。
- ④各委員会と連携し、それぞれの奉仕活動に関連する情報をクラブ内で共有し、あるいは理解を深めることに資する内容を盛り込む。

## 3. 友好クラブ委員会

委員長 濵谷 直樹

## 《方針》

会長方針に基づき、コロナ感染拡大防止に努めつつ友好クラブとの親交を深める。

## 《計画》

- ①金沢北 R.C. とは次の周年行事に向けて親交を深める。
- ②鹿屋西 R.C. へは10月にクラブを上げて訪問し、桜の季節に当地へ招いて交流を計る。

## クラブ広報委員会 活動計画

常任委員長 小林 大二郎

### 《方針》

コロナ禍において相模原南ロータリークラブの活動内容をクラブ内外へ伝えて行く方法を模索し、公共イメージの向上を図る。

### 1. 会報委員会

委員長 藤原 新一 副委員長 長瀬 徹

委 員 青木 亜也 足立 旬一 奥橋 園子 黒河内彰子 嶋津 義人  
須坂 知恵 鈴木 晴澄 中山 義夫 松井 克之 米田 博一

### 《方針》

週報とホームページの内容を充実させ、クラブ内および対外的にもロータリーの活動をわかりやすく広報する。

### 《計画》

- ①ホームページや Facebook を定期的に更新、修正し最新の情報を発信する。
- ②週報の適切な文書量と紙面の大きさについて検討する。

### 2. 公共イメージ委員会

委員長 江田 昌弘 副委員長 嶋津 義人

委 員 柳谷 和幸 山崎 辰男

### 《方針》

- ①ロータリークラブの公共イメージと認知度の向上に努める。
- ②相模原南ロータリークラブの活動を内外に発信する。

### 《計画》

- ①奉仕プロジェクト委員会と連携し、「世界を変える行動人」および「エンド・ポリオ・ナウ」キャンペーンを実施する。
- ②米山奨学生、青少年交換留学生の存在をタウン誌や FM 局を通じて地域に伝える。

# 会員組織委員会 活動計画

常任委員長 杉崎 信一

## 《方針》

R I 会長、一ノ瀬会長方針やテーマを基に会員増強維持に努める。

昨年、一昨年と事業や例会が開催できなかつた事が多かったことを思い、今出来る  
ことから考え行動していきます。

## 《計画》

①3名の増強を目指す。

②入会3年未満の新会員と情報委員会を開催する。

## 1. 会員増強委員会

委員長 足立 旬一 副委員長 鈴木 晴澄

## 《方針》

①会長方針に基づき奉仕を行いながら会員増強に取り組む。

②職業分類未充填部門の入会候補者を発掘する。

## 《計画》

①3名の会員増強を目指す。

②女性会員並びに30代から40代の入会を重点的に増強を行う。

③会員からの候補者を上げていただけるような環境づくりを行う。

## 2. 会員選考・職業分類委員会

委員長 奥橋 園子 副委員長 大谷新一郎

## 《方針》

会員増強委員会と連携して、会員増強委員会から推薦された候補者を速やかに選考する。

## 《計画》

善良さ、高潔さ、リーダーシップを備え、地域社会で良い評価がされている人材を選考する。

## 3. ロータリー情報委員会

委員長 中村 辰雄 副委員長 青木 亜也

委員 杉崎 信一 濵谷 直樹

## 《方針》

新会員を中心に地区および他クラブの活動や情報を積極的に提供してまいります。

## 《計画》

①情報委員会を開催する。

②他委員会と協力し米山記念館への訪問を行う。

## 基金プログラム委員会 活動計画

常任委員長 黒河内彰子

### 《方針》

- ①ロータリー財団・米山奨学制度に対し、理解を深め、寄付だけでなく事業に協力する。
- ②活動について紹介し、必要性を伝えることで会員の参加意欲を高める。

### 1. ロータリー財団委員会

委員長 桑田 俊夫 副委員長 松井 克之

委員 古木益美佐

### 《方針》

会員一人当たりの目標額（200 ドル以上）を達成する。

奉仕活動と連動してエンドポリオ募金（一人当たり 40 ドル以上）を実施する。

### 《計画》

財団月間（11 月）に財団学友や地区委員の卓話を実施し、理解を深める。

### 2. 米山奨学委員会

委員長 小方 實 副委員長 黒河内三郎

委員 渋谷 勝 中村 文子

### 《方針》

会員一人当たりの目標額（20,000 円以上）を達成する。

米山留学生との交流を図る。

### 《計画》

米山月間（10 月）に留学生または地区委員の卓話を実施し、会員の米山奨学制度への理解を深める。

# 奉仕プロジェクト委員会 活動計画

常任委員長 山田 修

## 《方針》

国際ロータリーの7つの活動分野を意識しながら、地域社会の人々と共に自らも豊かな時間となる奉仕活動を実施する。

## 1. 社会・国際奉仕委員会

委員長 中澤 矩長 副委員長 岸 勲  
委員 松山 隆雄

## 《方針》

- ①地域社会に貢献できる奉仕活動を実践する。
- ②奉仕活動を通して公共イメージの向上に努める。
- ③国際奉仕活動を研究するとともに具体化を図る。

## 《計画》

- ①ポリオ撲滅運動の実施
- ②まち美化キャンペーンの実施
- ③相模原在住の外国人及びその子弟との交流を実施（能、茶道）

## 2. 職業奉仕委員会

委員長 中島 信義 副委員長 柏原 政人  
委員 江尻 猛 大貫 恭嗣 嶋津 義人

## 《方針》

人として今まで歩んできた中の経験・体験を伝える奉仕活動を行う。

## 《計画》

先の見えない中で、都度臨機応変に職業奉仕活動を行う。

## 3. 青少年奉仕委員会

委員長 溝渕 真澄 副委員長 岩本 勉  
委員 小方 實 森泉 朋子

## 《方針》

当地域の青少年の健全な成長を支える取り組みを行う。

## 《計画》

- ①SC相模原と共同で幼児・児童のための活動を行う。
- ②米山奨学生を受け入れる。
- ③インターラクト、ローターラクトの調査研究。